

■五郎山古墳



古墳の中
壁画に見るは
太古のピカソ

■筑紫神社



四つ目菱
くにの中心
筑紫神社

■二日市温泉



万葉の
歌人に愛され
二日市温泉

■天拝山



濡れ衣を
はらす祈りの
天拝山

■武蔵寺



藤の花
九州最古の
武蔵寺に

■はらふと餅



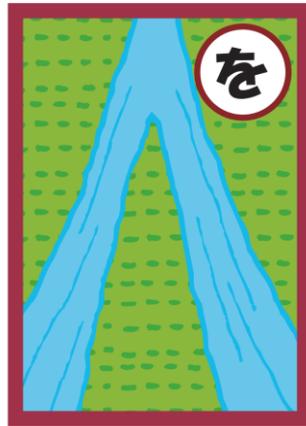
はらふと餅
原田宿にて
一休み

■山家岩戸神楽



山家宿やまゑしゆく
 天の岩戸あまのいわとの
 神楽ありかぐらあり

■御笠川・宝満川



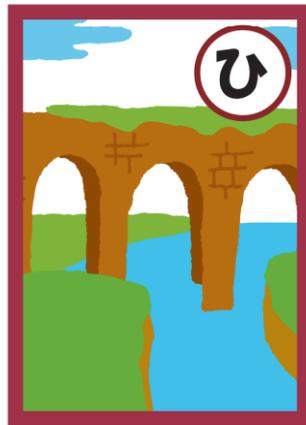
をわりなき
 背を向け流れるせむむなが
 御笠・宝満みかさほうまん

■御自作天満宮



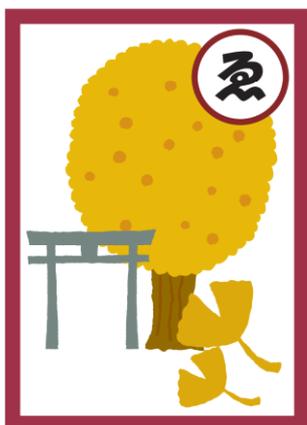
天に祈るてんにいのる
 刻みし自画像きざみしがぞう
 道真公みちまねこう

■旧九州鉄道城山三連橋梁



ひっそりと
 たたずむアーチ
 三連橋梁さんれんきょうりょう

■二日市八幡宮



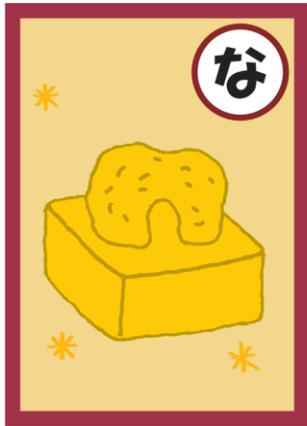
絵に描こうえにかこう
 二日市のシンボルふつかいちのしんぼる
 大公孫樹おおいちまろ

■つくし郷土かるた



みならんだ
 歴史の宝庫れきしのほうこ
 今伝えんいまつたえん

■ 奴国の丘歴史資料館



奴なの国くにの
ところところ伝える
金印きんいんに

■ 春日神社



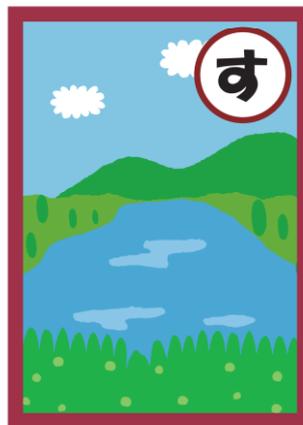
寒さ耐え
春日かすがの社やしろ
婿押しむこおし行事ぎぎうじ

■ 住吉神社



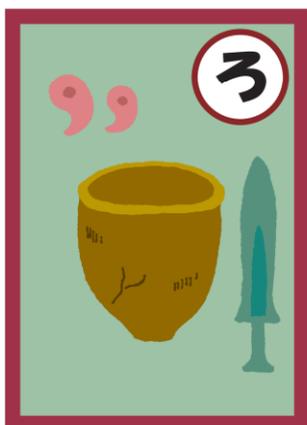
藁棒わらぼうで
子宝こたから恵まん
花嫁はなよめに

■ 白水大池



須玖村すくむらの
新兵衛しんべゑ作つくった
白水しろうす水源すいげん

■ 須玖・岡本遺跡



ロマンあり
王国おうごくの墓はか
甕棺墓かめかんぼ

■ 老松神社



黒白くろしろの
神馬しんばに願ねがう
天気予報てんきよほう

■木造観音立像



室町の
時代より伝わる
木造観音

■筒井の井戸



地名問う
筒井の由来
この井戸に

■牛頸窯跡群



牛頸窯
日本最古の
須恵器工場

■平野神社



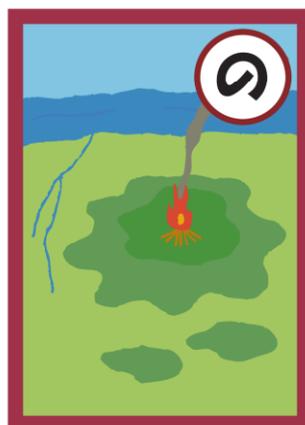
渡来人
牛頸山の
窯の跡

■水城跡



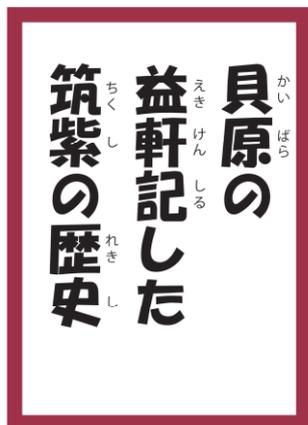
大堤を
築きて水を
貯へしむ

■大野城跡

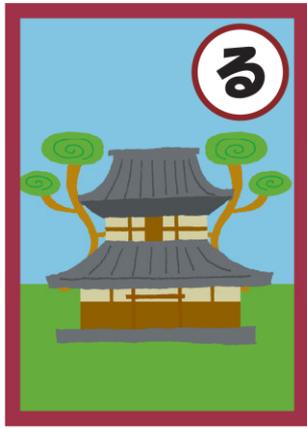


烽火上げ
最古の山城
大野城

■ 貝原益軒

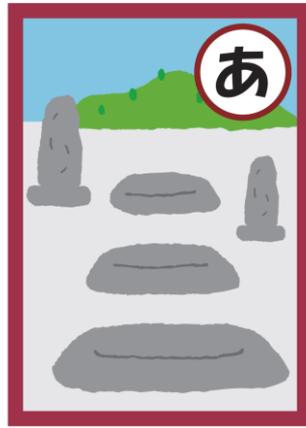


■戒壇院



る
盧舎那仏
戒律授ける
戒壇院

■大宰府政庁跡



あ
跡徳ぶ
九州治める
大宰府政庁

■菅原道真



に
日本の
学問の神
天神様

■味酒安行



き
帰京せず
牛車で運ぶ
菅公の思い

■大伴旅人 (家持)



た
旅人らが
令和と讚えた
梅花の宴

■観世音寺



ほ
本邦の
最古の梵鐘
観世音寺

■光明禅寺



凛然と
ひか
光る
こけ
苔寺
でら
枯
かれ
山
さん
水
すい

■太宰府天満宮



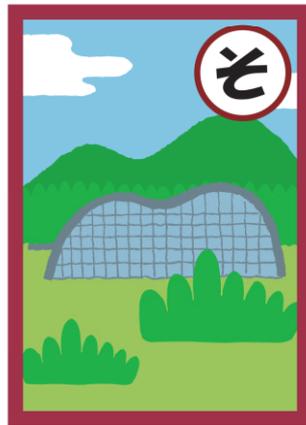
願い込め
ねが
か
く
学問成就の
もんじゅうじゆ
天満宮
てんまんぐう

■梅ヶ枝餅



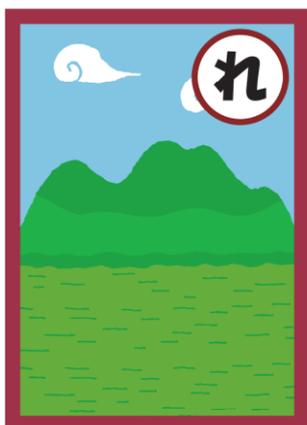
餅を刺す
もち
えだ
枝先ゆかし
さき
梅ヶ枝餅
うめ
が
え
もち

■九州国立博物館



そして今
いま
100年の願い
ねが
九州国立博物館
きゅうしゅうこく
りつこく
はくぶつかん

■宝満山



霊峰で
れいほう
修験を究む
しゆげん
宝満山
ほうまんざん

■かまど神社



縁結び
えんむす
あなたと行きたい
い
竈門神社
かまどじんじや

■筑前国分寺跡



平安の
祈りを込めた
国分寺

■刈萱の関跡



関所にて
往來見張る
刈萱の関

■榎社



道真公
流され住まう
蟄居の地

■岩屋城



紹運の
生きざま語れる
岩屋城

■釣垂峡 (筑紫耶馬溪)



目に若葉
風光明媚な
筑紫耶馬溪

■安徳宮



権力の
争乱むなし
安徳宮

■安徳大塚古墳



いにしえの
古墳の里よ
安徳大塚

■岩門神楽 (伏見神社)



つくし路の
伏見神社の
鬼神楽

■裂田の溝



雷鳴が
大岩砕く
神の恵み

■現人神社



勇壮な
流鏝馬と相撲
現人神社